

【情報公開文書】

2017年8月7日 ver.1.0

2020年7月17日 ver.2.0

2024年9月19日 ver.3.0

研究課題名	lgG4 関連疾患の臨床的特徴の解明
所属（診療科等）	長崎大学病院 リウマチ・膠原病科
研究責任者(職名)	川上 純、教授
共同研究機関	佐世保中央病院 リウマチ・膠原病センター 国立病院機構 長崎医療センター リウマチ科 諫早総合病院 リウマチ・膠原病科 日本赤十字社長崎原爆病院 リウマチ科 佐世保市総合医療センター リウマチ・膠原病内科 福島県立医科大学医学部 リウマチ膠原病内科学講座
研究期間	長崎大学病院長許可日～2027年3月31日
研究目的と意義	lgG4 関連疾患の発症時の傷害された臓器の分布や検査データ、治療後の再発がどの程度起こるか、治療薬として何を用いるのが良いのかを、過去の患者さんのデータを集め、新たに発症した患者さんのデータを集めることにより明らかにすることを目的として行われます。
研究内容	●対象となる患者さん 2001年1月1日から、2022年3月31日の間に、lgG4 関連疾患と診断された患者さんです。
	●利用する情報／試料 1. 患者特性 2. 背景因子 3. 臨床症状 4. 診断の根拠 5. 血液検査 6. 画像検査 7. 病理検査 8. 治療 9. 疾患活動性 10. 有害事象の有無 11. 保存血液・尿の解析 診療で使用した血液・尿の残りや、将来の研究のために患者さんの許可を得て保存させて頂いていた血液や尿を使用して、細胞分離、タンパク質（サイトカイン・ケモカインなど）解析および代謝産物解析、RNA 抽出、蛋白発現、フローサイトメトリー、抗体アレイ、プロテオーム解析、micro RNA、RT-PCR、マイクロアレイによる解析を行います。
	●研究方法 lgG4 関連疾患の発症時の傷害された臓器の分布や検査データ、治療後の再発がどの程度起こるか、治療薬として何を用いるのが良いのかを統計学的手法を用いて明らかにします。
問い合わせ先	【研究担当者】 氏名：福井 翔一 医師 長崎大学病院 リウマチ・膠原病内科 住所：長崎市坂本1丁目7番1号 電話：095（819）7262 FAX 095（849）7270 【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く） 長崎大学病院 医療相談室 電話：095－819－7200

	受付時間：月～金 8：30～17：00（祝・祭日除く）
--	-----------------------------